

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 社会医療法人白鳳会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☒ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☐ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県郡上市白鳥町白鳥2番地の1

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 昭和47年2月7日

(4) 設立登記年月日 昭和47年2月7日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	鷺見 浩志	
常務理事	和田 博美	
理 事	杉本 信吾	鷺見病院、介護老人保健施設ケアポート白鳳の管理者
同	佐治 重豊	
同	森 美温	
同	金子 徳彦	
同	山下 邦敏	
同	鷺見 純朗	
同	坪内 孝之	
同	山下 誠	
同	篠田 元美	
監 事	青木 正範	
同	松井 隆	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院	鷺見病院	2 1 1 1 0 0 0 7 4 7	郡上市白鳥町白鳥 2-1	一般病床 101 床 療養病床 31 床 [医療保険 31 床]
介護老人 保健施設	ケアポート白鳳	2 1 5 1 0 8 0 0 3 9	郡上市白鳥町白鳥 2-6	入所定員 80 名 通所定員 20 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
ヘルパーステーションしろとり	郡上市白鳥町白鳥 2-6	
在宅介護支援センターしろとり	郡上市白鳥町白鳥 2-6	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年6月26日	令和4年度決算の決定
令和6年2月5日	故鷺見靖彦会長の退職慰労金承認
令和6年3月25日	令和6年度事業計画及び収支予算の承認 借入金の最高限度額の承認

(4) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設  
該当なし

(5) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容  
該当なし

(6) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

法人名 社会医療法人白鳳会  
所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

財 産 目 録  
(令和 6年 3月31日現在)

1. 資 産 額 3,527,501 千円  
2. 負 債 額 971,386 千円  
3. 純 資 産 額 2,556,114 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,140,843
B 固 定 資 産	1,386,658
C 資 産 合 計 (A+B)	3,527,501
D 負 債 合 計	971,386
E 純 資 産 (C-D)	2,556,114

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
建 物 ( ☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 社会医療法人白鳳会  
所在地 郡上市白鳥町白鳥 2-1

損 益 計 算 書  
(自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,948,375
2 事業費用		
(1) 事業費	1,708,678	
(2) 本部費	395,145	2,103,823
本来業務事業損失		155,448
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		35,694
2 事業費用		46,144
附帯業務事業損失		10,449
事業損失		165,897
II 事業外収益		
受取利息	57	
補助金収入	429	
受取保険金	44,632	
その他の事業外収益	6,011	51,130
III 事業外費用		
支払利息	666	
その他の事業外費用	3,085	3,751
経常損失		118,518
IV 特別損失		
固定資産除却損	50	
固定資産圧縮損	390	440
税引前当期純損失		118,959
法人税・住民税及び事業税		—
当期純損失		118,959

様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人白鳳会

理事長 鷺見 浩志 殿

私たちは、社会医療法人白鳳会の令和5会計年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。
- (5) 会計監査人公認会計士鷺見章弘氏の監査の方法及び結果は相当するものであると認めます。

令和6年6月24日

社会医療法人白鳳会

監事

監事

